

テーマ	課題研究の発表を通しての情報発信				
概要	課題研究発表のプレゼンテーションを工夫をする。				
ねらい	これまで課題研究発表は半紙印刷、B紙に記入するだけのものではあった。測定値とその変化をグラフ化した図だけでなく、視覚的にあるいは動的何変化まで付加した効果的な発表方法を知ることにより、相手に情報を伝えることの大切さを理解する。				
関連する主な科目・項目	情報活用の基礎、情報発信の基礎	難易度	易・普・難	想定時間数	約5時間
準備するもの	PowerPoint 画像ソフト 表計算ソフト ホームページ作成ソフト	作成者	成瀬友保		

一方的な学習形態から、自分で考えその解決方法を追求していく課題研究が多く取り入れられてきた。研究をすることが大きな目的ではあるが、その成果をいかに多くの人に理解してもらうのか。自分の考えていることを相手にいかに効果的に伝えることができるのか。相手とのコミュニケーションの大切さを理解し、そのコミュニケーションの方法の一つとして情報機器を利用した視覚的あるいは視聴覚的な方法を習得する。

同じ材料・素材を用いて、PowerPoint と HTML で作成する。その違いを理解する。

## 1 学習の展開

### (1) 事前準備

発表内容 方法 時間の確認

利用ソフトの確認

利用ソフトの習熟度の確認

### (2) 素材収集

課題研究操作等の記録 デジタルカメラあるいはデジタルビデオで撮影

測定データの入力とグラフ化

### (3) PowerPoint の利用

使用するスライド枚数を決め、その構成を考えさせる。

文字と図、グラフの挿入と利用

### (4) HomePage 作成ソフトの利用

内容の展開を考えさせる。

文字と図、グラフの挿入と利用

### (5) 配分時間

データのグラフ化(1hr)

PowerPoint(1～2hr)

HomePage(1～2hr)

発表(1hr)

## 2 その他

(1) 表計算によるグラフ化に要するデータは事前に用意しておく。どのようなグラフが表現に最も向いているのか、考えさせる。

(2) PowerPoint、HomePage の詳細な説明より、与えられた条件の中で作り上げること目標にする。作成したら互いに意見交換を行い、その表現が十分行われているかチェックする